

第13回危険物事故防止対策論文
～ 消防庁長官賞・危険物保安技術協会理事長賞・奨励賞決定！～

危険物施設における火災・流出事故発生件数は近年高い水準を示しており、平成元年以降で最も事故が少なかった平成6年と比べると事故発生件数は約2倍に増加しています。このような状況を踏まえ、事故防止に係る提案、提言等を得ることを目的として、総務省消防庁との共催により危険物事故防止対策論文を募集しております。第13回目の今回は、平成25年10月から平成26年1月まで募集し、31編の論文の応募がありました。この論文に対し、学識経験者、関係行政機関等の職員で構成される危険物事故防止対策論文審査委員会の委員により厳正な審査を行い、危険物に係る事故防止対策に関する特に優れた論文として消防庁長官賞(2編)を、危険物に係る事故防止対策に関する優れた論文として危険物保安技術協会理事長賞(2編)を、危険物に係る事故防止対策に関する取り組み及び成果等について特に奨励する必要があると認められる論文として奨励賞(2編)の候補を選出し、それぞれ決定されました。

各賞に決定された方々及び論文の題名は別紙のとおりです。おめでとうございます。

なお、各賞に決定された方々に対する表彰は「危険物安全大会」(開催予定日:6月9日)において行う予定です。

第13回危険物事故防止対策論文各賞決定者

| 表彰区分 | 論文タイトル | 所属・氏名 |
|-------------------|--|--|
| 消防庁長官賞 | 「現場の声」から見た最近のコンビナート事業所の特徴とこれからの事故防止に求められること | 山口県総務部 防災危機管理課産業保安班 勢登 俊明 |
| 消防庁長官賞 | 現場保安力強化のためのプラントアラームシステム再構築 - 気づきを高める仕組みづくり - | 日本エイアンドエル(株)愛媛工場製造部 星川 道夫 アズビル(株)アドバンスオートメーションカンパニーマーケティング部 制御管理1グループ 高井 努 |
| 危険物保安技術協会 理事長賞 | 『複数事業所におけるヒヤリハット情報の効果的な活用に向けて ～ 全社一体での実践活動及びその教育的効果～』 | 日本地下石油備蓄(株) 串木野事業所安全環境課 満富 庸祐 |
| 危険物保安技術協会 理事長賞 | 危険物施設等の重大事故を防止するために ～ 消防技術説明者制度について～ | 川崎市消防局予防部危険物課検査係 岡本 嘉之 |
| 奨励賞 | 次世代へ安全をつなげる技術伝承活動について | 旭化成ケミカルズ(株)生産技術・設備総括部 高橋 清 |
| 奨励賞 | 石油コンビナート災害研修用「燃焼実験等」の紹介について | 大竹市消防本部化学機動隊 中村 将也 村田 慎吾 滝口 洋介 |